

完了後の評価個表

整理番号	1-1
------	-----

事業名	民有林治山事業 (復旧治山)	都道府県名	北海道
事業実施地区名	べつかり 別 苅漁港	事業計画期間	平成9年度～平成16年度(8年間)
関係市町村名	増毛町	事業実施主体	北海道
完了後経過年数	5年	管理主体	北海道
事業の概要・目的	<p>当地区は、増毛町市街地から南に9km離れた増毛町大別苅地内に位置する、漁港に面した標高5～100mの急崖山腹斜面である。</p> <p>当斜面は、平成7年3月の融雪により崩壊性地すべりが発生し、押し出された地すべり土塊が斜面脚部に位置する人家を破壊する災害を引き起こした。</p> <p>また、崩壊が発生した斜面に隣接して、地形・土質条件の類似した斜面が連続しているため、融雪期や豪雨時にはこれらの斜面でも同様の崩壊が発生することが懸念されたところ。</p> <p>このことから、崩壊斜面を早期復旧し、保安林機能の高度発揮により、山腹直下の人家、町道、漁場施設の保全を図ることを目的に当事業に着手した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な事業内容：山腹工0.5ha（法枠工3,160㎡、柵工408m、アノカ工408m等） ・総事業費：1,123,805千円（平成14年度評価時点：1,134,291千円） 		
費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	<p>当事業の費用対効果分析における主な効果は、山地災害防止便益であり、山腹工の施工により山腹崩壊を防止し、山腹直下の人家、町道、漁場施設を山地災害から保全する効果である。なお、人家戸数、町道及び漁場施設には特段の変化は見られない。</p> <p>水源かん養便益については、荒廃地・荒廃移行地等の復旧整備及び荒廃森林の整備を実施し、洪水防止、流域貯水、水質浄化に寄与する効果であり、荒廃森林の整備については、計画どおりの面積を実施していることから、特段の変化は見られない。また、炭素固定便益については、保安林整備や緑化工を行うことによる当該森林の蓄積量増加による二酸化炭素を回収する効果である。</p> <p style="text-align: center;"> 総便益(B) 3,831,636千円（平成14年度評価時点：2,614,353千円） 総費用(C) 1,603,963千円（平成14年度評価時点：1,007,600千円） 分析結果(B/C) 2.39 （平成14年度評価時点：2.59） </p>		
事業効果の発現状況	<p>当事業は、土砂崩壊防備保安林の維持・増進を主目的とする事業であり、事業を実施したことにより、山腹崩壊拡大の防止が図られた。</p> <p>また、事業の実施により山腹崩壊が防止され、山腹直下の人家、町道、漁場施設の安全が保たれている。</p> <p>山腹工の施工により森林機能の維持造成が図られ効果が発揮されてきている。</p>		
事業により整備された施設の管理状況	<p>当事業により整備した治山施設については、北海道において定期的に点検を行い、必要に応じ補修を実施して適切に管理している。</p>		
事業実施による環境の変化	<p>当事業の実施により山腹の拡大崩壊が防止され、山腹にも植生が回復し周囲との景観の調和が図られてきている。</p>		

社会経済情勢の変化	<p>社会経済情勢については事業完了時から特段の変化はなく、当事業は、土砂崩壊の防止を主目的とする事業であり、当事業を実施することにより直下の人家、町道、漁場施設の保全が図られている。</p> <p>主な保全対象：人家10戸、町道200m、漁場施設</p>
今後の課題等	<p>山腹崩壊の防止効果を長期にわたって発揮させる必要があるが、改善措置等の必要性は見られない。</p> <p>今後は、定期的な点検と適切な維持管理を努めていく必要がある。</p>
評価結果	<ul style="list-style-type: none">・ 必要性： 過去の災害状況、今後の山腹崩壊を踏まえ、森林の有する山地災害防止機能を高度に発揮させ、災害に強い国土基盤の形成に資するため、荒廃地、荒廃移行地等の復旧整備を総合的に実施する必要があったことから、事業の必要性が認められる。・ 効率性： 山腹荒廃地の復旧整備における対策工の計画に当たっては、現地に応じた最も効果的かつ効率的な工種・工法で実施しており、事業実施に当たってもコスト縮減に努め総事業費の削減が図られたことから、事業の効率性が認められる。・ 有効性： 山腹崩壊の防止を図ることにより、保安林機能の向上と直下人家等の保全が図られ、今後も事業効果の発現が見込まれていること、直下にある保全対象への山腹土砂崩壊の防止が図られた、地域住民の安心・安全な生活が確保されていることから、事業の有効性が認められる。

整理番号

1

便 益 集 計 表
(治山事業)事業名：復旧治山
施行箇所：別荘漁港地区北海道
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	7,779	
	流域貯水便益	975	
	水質浄化便益	1,665	
環境保全便益	炭素固定便益	1,856	
災害防止便益	山地災害防止便益	3,819,361	
総 便 益 (B)		3,831,636	
総 費 用 (C)		1,603,963	千円
費用便益費		$B \div C = \frac{3,831,636}{1,603,963} = 2.39$	

評価箇所概要図

整理番号	1
------	---

北海道

事業名	民有林治山事業(復旧治山)	地区名	別苺漁港
-----	---------------	-----	------

